

# 令和2年度 県立神戸工業高等学校 学校評価シート（1月） 集計表

		人数					平均		令和2年(前期)の平均		令和元年(後期)の平均					
		A	B	C	D	計										
1	○学校評議員制度を活用した学校運営の推進（教頭） ○教職員の実践的指導力、資質の向上を図る ○中学校（生）や地域社会への情報提供	学校評議員会を開き、学校への要望や評価についての意見を聞く。また、その内容について、教職員への周知徹底を図る。					11	29	8	3	51	2.94	-0.04	2.98	-0.14	3.08
2		本校の課題に即した効果的な研修の計画運営に努める。また、教職員が計画的に校外、校内での研修を受ける体制を整える。					12	27	10	2	51	2.96	0.00	2.96	-0.04	3.00
3		中学校訪問やオープン・ハイスクールでは、中学校に対する情報提供を積極的に行う。					25	22	3	1	51	3.39	0.61	2.78	-0.20	3.59
4	○家庭・地域・関係機関と連携した危機管理体制の推進及びマニュアルの策定	本校の警備および防災計画を基本にして、効果的な防災訓練の実施や災害時の業務内容を周知徹底する。					21	24	5	1	51	3.27	0.31	2.96	0.04	3.24
5		避難訓練は、各種災害を想定したものとなっている。					25	21	5	0	51	3.39	0.31	3.08	0.06	3.33
6		保護者、医療機関、消防署、警察等との密接な連携を図る。					15	26	10	0	51	3.10	-0.06	3.16	0.06	3.04
7	○学校行事の精選と行事内容の充実	学校行事を充実させ、円滑に行う。					7	25	17	2	51	2.73	0.02	2.71	-0.51	3.24
8	○教職員の実践的指導力の向上 ○体験的・問題解決的な学習の展開 ○生徒の基礎学力の把握と向上 ○評価方法の創意工夫	教科や学科において研修報告会を実施し、指導力向上に努める。					12	29	8	2	51	3.00	0.12	2.88	0.04	2.96
9		教科指導において、体験的・問題解決的な学習を取り入れる。					13	31	5	2	51	3.08	0.00	3.08	-0.10	3.18
10		生徒の学習意欲・態度などを考慮した評価基準を設定する。					17	28	5	1	51	3.20	0.00	3.20	0.02	3.18
11	○生徒の学習意欲を引き出す授業の展開	公開授業、研究授業を実施する。					24	19	6	0	49	3.37	-	-	0.19	3.18
12		分かりやすい授業を展開し、学習意欲を喚起する。					17	28	6	0	51	3.22	0.02	3.20	-0.08	3.30
13		基礎学力の向上に努める。					19	25	7	0	51	3.24	0.06	3.18	0.10	3.14
14	○生徒の学習意欲を引き出す授業の展開	生徒の興味・関心を引き出す教材開発に努める。					14	29	8	0	51	3.12	0.02	3.10	-0.14	3.26
15		生徒の状況を把握し、生徒指導方針の周知徹底を図り、校門当番や下校指導など職員の協力体制を確立する。					24	25	2	0	51	3.43	0.07	3.36	-0.03	3.46
16		学校生活におけるマナーの定着に努める。					16	28	7	0	51	3.18	0.14	3.04	0.14	3.04
17	○きめ細かな生徒指導体制の確立 ○規範意識の定着 ○生徒の内面の理解を図る指導の工夫 ○生徒会活動の活性化	生徒の実態に応じて、生徒指導規程の見直しを図る。					15	28	7	1	51	3.12	0.06	3.06	-0.04	3.16
18		生徒の内面の理解について、定期的に各部署と情報交換を行う。					18	28	5	0	51	3.25	0.11	3.14	0.11	3.14
19		学校いじめ防止基本方針を配布物やホームページで生徒・保護者に周知徹底させる。					21	24	3	0	48	3.38	0.14	3.24	0.18	3.20
20	○進路指導体制の充実 ○職業観・勤労観の育成と進路意識の向上 ○進学率・就職率の向上	いじめ対応チームを中心に、いじめの情報収集と教職員間の共通理解を図り、的確な指導を行う。					24	21	3	0	48	3.44	0.22	3.22	0.24	3.20
21		部活動を活性化し、入部率を高めて生徒の学校活動の場を増やす。					11	21	16	1	49	2.86	0.01	2.84	-0.04	2.90
22		福祉施設訪問、ボランティア活動などの行事を活性化させる。					11	27	11	0	49	3.00	0.41	2.59	-0.27	3.27
23	○進路指導体制の充実 ○職業観・勤労観の育成と進路意識の向上 ○進学率・就職率の向上	進路指導において、科・学年との協働体制の充実を図る。					14	26	8	1	49	3.08	-0.08	3.16	-0.11	3.20
24		進路に関する情報を、掲示板の活用などにより生徒にわかりやすく提供する。					13	25	10	1	49	3.02	-0.04	3.06	-0.12	3.14
25		科・学年と連携しながら進学率、就職率の向上を図る。					16	26	7	0	49	3.18	0.09	3.10	-0.03	3.22
26	○健康管理の徹底 ○健康な心身の育成 ○教育相談の充実	キャリア教育の観点から、各学年と協力して勤労意識の向上を図る。					11	27	9	2	49	2.96	0.12	2.84	0.08	2.88
27		健康診断の円滑な実施を行う。事前の健康調査と事後措置の徹底を図る。					26	22	1	0	49	3.51	0.12	3.39	0.04	3.47
28		保健だよりを定期的に発行し、保健指導の充実を図る。					29	19	1	0	49	3.57	0.06	3.51	-0.04	3.61
29	○健康相談の充実	キャンパスカウンセラーとの連携を密に行い、生徒や保護者の要望に適切な対応をとる。					25	22	2	0	49	3.47	0.00	3.47	0.02	3.45
30		効果的な職員研修会や事例検討会を実施し、支援体制を強化する。					23	24	2	0	49	3.43	0.13	3.29	0.02	3.41
31		図書環境を整備し、読書活動を推進する。					6	21	18	4	49	2.59	0.12	2.47	-0.03	2.62
32	○図書室・言語教育環境整備の充実 ○視聴覚設備の充実 ○校務のICT化 ○情報教育の推進 ○家庭・地域への情報発信	視聴覚機器の整備、貸し出しを推進する。					18	27	4	0	49	3.29	0.16	3.12	0.13	3.16
33		教職員のICT機器活用を充実させる。					24	19	6	0	49	3.37	0.33	3.04	0.23	3.14
34		情報発信に伴う情報モラルの育成を図る。					13	28	7	1	49	3.08	0.16	2.92	0.02	3.06
35	○組織作りと健全育成	個人情報に対する意識の向上を図る。					19	23	7	0	49	3.24	0.31	2.94	0.08	3.16
36		ホームページ上に、最新の情報を掲載し、広く情報発信する。					29	18	1	1	49	3.53	0.10	3.43	0.09	3.44
37		学年・学級の具体的経営方針を立て、達成に努める。					14	28	6	0	48	3.17	0.11	3.06	0.09	3.08
38	○組織作りと健全育成	学年会を利用して生徒・教職員の情報の共有に努める。					20	23	5	0	48	3.31	0.03	3.29	0.13	3.18
39		生徒面談や三者懇談を積極的に行い、生徒の内面理解に努める。					27	19	2	0	48	3.52	0.07	3.45	0.08	3.44
40		創意に満ちたふさと貢献活動事業を展開する。					9	27	12	1	49	2.90	0.08	2.82	-0.24	3.14
41	○工業高校としての社会的使命	ものづくりに重点を置き、産業教育フェアなどに積極的に参加する					15	16	16	2	49	2.90	0.06	2.84	-0.40	3.30
42		工業教育の趣旨を理解させ、資格取得に励ませる。					21	21	7	0	49	3.29	0.06	3.22	-0.01	3.30